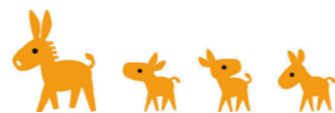


ご案内・お知らせ



認知症サポーター養成講座



認知症サポーターとは

認知症について正しく理解し、認知症について偏見をもたず、認知症の人と出会ったときに、適切な対応ができ、認知症の人と介護する家族を暖かく見守り、理解して応援しようとする人たちです。

日時：令和5年1月21日（土）10:00～11:30

場所：川越町中央公民館 2階 大研修室

参加費：無料

定員：40名 どなたでもご参加いただけます

電話にてお申し込みください 059-365-9999



地域包括ケア研修会 26



介護保険制度や町の福祉サービス・町内にある介護保険サービス事業所を知る研修会を開催します！  
ぜひご参加ください。

日時：令和5年2月12日（日）10:00～12:00

場所：川越町役場 2階 大会議室

内容：第1部 介護保険制度について 川越町役場福祉課

第2部 町内介護保険サービス事業所について 各事業所

参加費：無料

定員：40名 どなたでもご参加いただけます

電話にてお申し込みください 059-365-9999



年末年始のお知らせ



事業名 (サービス名)	12/28 (水)	12/29 (木)	12/30 (金)	12/31 (土)	～	1/2 (月)	1/3 (火)	1/4 (水)
老人給食(配食)	●	●	●		休		●	●
ふれあい デイサービス	●				休			●
ふれあい ヘルプサービス	●				休			●
オムツ給付	1/3の配達はお休みです。12/27(火)に2週分配達されます。 年始は1/10(火)が最初の配達日です。							
地域包括支援 センター	●△				△			●△

●：実施日 △：夜間及び12/29～1/3は電話対応を実施しています。

※新型コロナウイルス等の感染状況によっては変更になる場合があります。

川越町地域包括支援センター：059-365-9999

脳トシの答え・・・令和5年2月12日(日) 10時からです

令和4年度 第4号

川越町  
地域包括

包括



支援センターだより



- ★子育て支援センター×社協 運動会
- ★生活・介護支援サポーター養成講座
- ★ファミリーイベント

CONTENTS

- 高齢者虐待とは??
- 地域包括ケア研修会25
- ご案内・お知らせ

- 認知症サポーター養成講座
- サポーターSニュース

今号の脳トシ・・・地域包括ケア研修会26の開催日時はいつでしょう?

発行:川越町地域包括支援センター(豊田一色314)

TEL:059-365-9999 FAX:059-365-2940

E-mail:kawafuku@ccnetmie.ne.jp

HP:http://www.kawagoe-shakyo.com/

川越町社会福祉協議会内の地域包括グループページへ簡単アクセス





## 高齢者虐待とは??

家族や親族などが高齢者の人権を侵害する「高齢者虐待」が問題となっています。高齢者の中には辛くても不満があっても、声を出せない人がいます。あなたの身近にも、そんな人はいませんか？

### 虐待の主な種類

- ・身体的虐待⇒殴る蹴るなどの暴行を加えるなど
- ・心理的虐待⇒高齢者を叱りつける、無視するなど
- ・性的虐待⇒性的ないやがらせなど
- ・経済的虐待⇒年金などを勝手に使ってしまうなど
- ・介護、世話の放棄・放任(ネグレクト)

⇒劣悪な環境で放置、必要な介護サービスの利用をさせないなど



「高齢者虐待」は、虐待をしている人に必ずしも自覚があるとは限りません。高齢者が危険な状態に陥っていても、虐待の自覚がないことが多いのです。介護者である家族や親族などがちょっとしたこと・ささいなことと思っても、それが積み重なって高齢者に大きな影響を与えることもあります。また、介護方法が分からないために不適切な対応となり、高齢者のためになると思っしていることが虐待につながっていることもあります。



### 「虐待かも…?」と思ったら



相談・通報等

川越町地域包括支援センター又は川越町役場福祉課窓口での受理

高齢者の安全確認・事実確認、関係者からの情報収集  
※情報提供していただいた方の秘密は守られます。

虐待の程度によって緊急事態・要介入、要見守り・支援の対応をとります。

高齢者虐待は、早い時期に相談することで、サービス利用に繋げたり、介護者のストレスを軽減したりして、未然に防ぐこともできます。地域で心配な高齢者や介護者がいたら、川越町地域包括支援センター又は川越町役場福祉課にご相談を。地域住民の皆さんの情報提供が不可欠です!!

### これって虐待?チェックしてみましょう

- 高齢者が同じことを繰り返し訴えると、無視したり、「ちょっと待って」「さっきも言ったでしょ」などと強い口調で答えたりする。
- 部屋に外から鍵をかける。
- 夜おもらししないように、水分補給を控えさせる。
- 自分で降りられないように、ベッドを柵で囲む。

## 地域包括ケア研修会25「認知症」

9月30日に開催した地域包括ケア研修会25「認知症」では、第1部で三泗区域認知症疾患医療センターの三原貴照センター長に認知症についてお話しいただきました。先生のお話がわかりやすく、参加者の方たちはもの忘れが心配な時は先生や地域包括支援センターに相談するのが怖くないと喜ばれていました。第2部では認ニン!教室体験会を行いました。「楽しい教室で予防もできるのはいいねー!」とお声をいただきました。

ご参加いただいた皆さんありがとうございました。研修会には参加できなかったけれどももの忘れについて気になっている方、いつでも川越町地域包括支援センターへお話ししに来てくださいね!!



## 南北小学校で認知症サポーター養成講座を開講しました!



今年度初めて、南北小学校4年生の児童さんに向け、認知症サポーター養成講座を行いました。事前に各担任の先生方と打合せし、話の方向性、伝え方を工夫し、体験を交えながら相手の気持ちに寄り添う大切さ、地域の一員として何が出来るかを一緒に考える講座ができました。積極的に発言したり、しっかりと話を聞く姿に”小さい、大きい”サポーターの誕生に心が温かくなりました。今後も継続していければと思います。

## サポーター'Sニュース



令和4年度生活・介護支援サポーター養成講座を開講いたしました。人とかかわり方やコミュニケーションをとる上でのポイント等、わかりやすく楽しい講義でした。今年度新しく4名のサポーターさんが仲間入りしました。

### 生活・介護支援サポーターとは

地域の方々が見守り、助け合い活動をする実践者です。サロンや児童館等で活動をし、見守りをいただいています。例えば…10月13日子育て支援センターとの運動会、11月20日つばめ児童館のファミリーイベントに参加していただきました。

未就園児の親子と広い体育館で玉入れやひっぱれパンパンなど、いろんな競技があり、楽しい運動会です。



小学生のいるファミリーが、館内のチェックポイントにて謎を解きお宝をゲット! サポーターさんも謎解きにチャレンジしました。